



発行 城陽市
編集 子育て支援課

お問い合わせは ファミリー・サポート・センター 〒610-0195 城陽市寺田東ノ口16・17 ☎・FAX とも(56)0230へ

地域から生まれる子育ての輪

**ファミリー・サポート・センターは
地域のみなさんと共に、
あなたの子育てを応援します！**



ただ今、援助会員さんを募集しています

いろいろな人たちの支えの中で、子どもは健やかに育っていきます。
みなさん！地域の子育てに参加してみませんか？
子育てのお手伝いをさせていただける人！
ぜひ、ファミリー・サポート・センターまでお知らせください。

ファミリー・サポート・センターは…

地域において、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と援助を行う人(援助会員一有償ボランティア)が、会員同士で育児に関する相互援助活動を行う組織です。

お互いの信頼関係の中で、仕事と育児の両立を図り、安心して子育てができる環境づくりを目指しています。

【ファミサポの取り組みを紹介します】

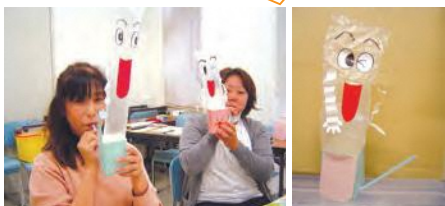
ファミリー・サポート・センターは、会員のみなさんに安心・安全な活動をしていただくために講習会の開催、また情報紙を発行し情報提供を行っています。そのほか交流会を開催し、会員同士の交流の場をいろいろ計画しています。

講習会

援助会員さんとして活動していただくための講習会です。
年3回開催しています。



講話「子どもの安全と応急手当て」



ストローで息を吹き込むとニョキニョキオバケが出てきたよ！
講習会で「手作りおもちゃ」を作りました。

救急救命講習会

安心・安全な活動のレベルアップ講習として、救急救命士より事故や怪我の対応、AEDの使い方などの講習を受けます。
修了後は修了証をお渡しします。



～援助会員さん宅にて～
今日はママと一緒にマッチングの日♪はじめて～♪にこにこ笑顔でご対面
「ママの用事がすむまで待ってるよ！」 蘭香ちゃん(1歳4カ月)

援助会員対象の講習会を開催します

開催日 4月23日(木)

時間 9:30～12:30

*当日は保育ルーム有ります(要予約)

場・圃ファミリー・サポート・センター

[☎・FAX(56)0230]へ電話・ファクスまたは直接

援助会員対象の講習会を受講していただくと、ファミサポから活動依頼をさせていただきます。

交流会

会員さんたちと一緒に交流できる企画を考えています。

年3回開催しています。

今年度の交流会は「心やすらぎヨガ」「ロゴスランドへ見学」「ひとり人形劇」を開催しました。

ひとり人形劇「かさじぞう」と 手作りおもちゃ



交流会「ロゴスランド」で気分爽快！



ふわふわドーム
(新感覚のトランポリン)



ホッと一息ティータイム
会員さんたちと日頃の援助活動の様子を話し合いました。

情報紙(ぴよっち)

センターから会員さんにいろいろな情報をお届けする会報紙です。事業の案内、健康、活動の情報などをお知らせしています。





～ファミサポから始まるお付き合い～



援助会員って
誰でもなれるの？



子どもの心にあたたかな気持ちで向き合っていただけの人なら、どなたでも援助会員になれます

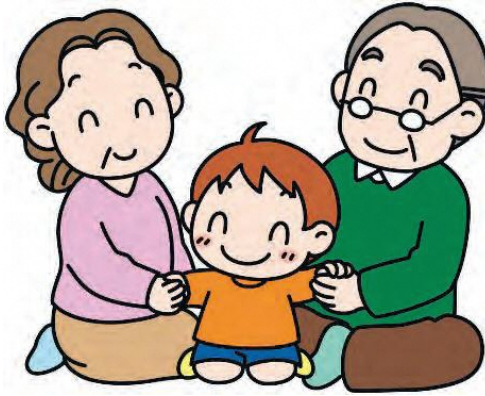
援助会員は有償ボランティアです

- ・市内在住で、自宅で子どもを預かることができる人(送迎のみもあり)
 - ・心身ともに健康で、相互援助活動を理解し、熱意をもって活動できる人
- ※センターが行う講習会(無料)を受講していただきます
 ※援助会員として活動をしていただいた人には依頼会員から報酬が支払われます

報酬額

活動日	活動時間	1時間当たりの利用料(報酬)
平日	7:00～20:00	700円
	上記以外の時間帯	800円
土・日曜日・祝日・年末年始		800円

子どもが好き
子どもと関わってみたい
困っている人を助けて



子育ての手助けを
してみませんか

ファミリー・サポート・センターは援助会員さんを求めています!!

ほのぼの にっこり 援助活動



朝が大変忙しく、子どもたちを保育園へ送ってもらいとても助かっています。自分で支度をするお姉ちゃんを待ってもらう日もあり感謝です。おかげさまで娘は春から1年生、弟は1歳、2人ともすくすく元気に成長しています。

(依頼会員)



自分の子どもも、お世話になったので、今度は自分が援助会員としてお手伝いしたいと思っています。この活動のときは自宅でお預かりしたのですが、とてもにぎやかで子どもさんから笑顔がもらえ、一緒に楽しみました。

(援助会員)



保育園のお迎えは3年目になります。コミュニケーションもバッチリ!!卒園して活動が終わるのは寂しいです。これからも少しの空き時間を利用して、援助を必要とされているお母さんの支援ができればいいなと思います。

(援助会員)



「二度わらし」と言い、もう一度新たな人生を生きるという意味。

※二度わらし:
東北では還暦を迎えた人を「二度わらし」と言い、もう一度新たな人生を生きるという意味。

「貴女達に元気で夢に向かって羽ばたいてほしいと願っています。」
私が二度わらしに戻った時、孫たちの大きな手で手つなぎしてもらう日を夢みています。

現在では学童からピアノ教室への送迎を「お手てつないで」という私のモットーを自然に。夢の話、なぞなぞ、家庭での鉄棒、縄跳びなど。先日は学童まで「ふるさと」を歌いながらの嬉しいひととき。まるで映画のシーンの様でした。

2年前、「こんにちは、花村さくらん」という笑顔でロングヘアの貴女の突然の訪問に感激しました。離乳食持参で、オカッパ頭のおとなしそうな幼児が今では中学生。文芸部、お絵描き、話はつきなかつた。その中学生のお兄ちゃんも今春高校生、ファミサポ冥利につきます。

私は定年退職するまでは、職場中心の生活をしていました。ある日、「城陽市ファミサポだより」の援助会員の記事を見て、依頼会員の子育てのお手伝いが出来ればとスタートさせました。

援助会員 花村洋子

援助会員になって…

『ファミサポ冥利』を実感!!

地域の子どもの出会い